

古くから商売を始めることは簡単にできるが、その商売を守って行くことは大変難しいことだと言われております。バブル経済は私達に実力以上の夢を与えてしまいました。そのバブルがはじけ経済界は大きく明暗を分けて、少ない勝者と多くの敗者を作り出しました。勝者はバブルが幻影だと気が付いて、逸早く現場（原点）へと戻った人達であります。敗者はバブルの実績が自分の才覚、力量と錯覚して、かつての見栄、外聞、プライドが捨てられず、創業時の原点へと戻れなかった人達であります。1991年、冷戦が終わって世界の情勢は大きく変わりました。日本より困難な不況と言われた韓国は、見事に奇跡的な回復を致しました。

韓国は人々が国を愛し、韓国人としての誇りを持って国の再建に力を合せたからと言われます。自分達のための努力しかできなかった日本との違いが、こうした結果を生んだのかもしれませんが。諸外国の青年は自立するために学び、日本の若者は官庁、大企業を目標に学ぶと言われ、“公の精神”を養ってこなかった教育のつけが日本の景気回復を困難なものとしている一因ではないかと思えます。

こうした状況にあっても、私達君津市を取り巻く魅力ある環境要因はまだまだ見捨てたものではありません。アクアライン、かずさアカデミアパーク、館山道・三直インター、羽田空港まで30分で結ぶ道路交通網と世界に例の無い巨大プロジェクトの産物があります。そして首都圏の台所、大自然の農園、山々と伝説、二つの川、人情、風物の豊かさと未利用の宝庫は数多く、関東一であります。お正月には是非、こうした宝をうまく活用した夢を家族揃って描いてください。

現在の日本の不況は、一 助け合い、分かち合う心を失ったからです。一 夢と希望、信頼と勇気そして自信の欠如から生まれたものです。“願望は実現する”という格言があります。昔から商いでは、逆境の中で夢を描いたもの達が勝者であります。来年はもう一度、足元を見つめなおし、バブル以前の原点へ帰って、新しい目標を持って再出発する年であってください。会議所の事業活動がその一助になれば幸いです。

今後実施されますいろいろな事業に積極的な参加をお願いします。